※令和４年度以降入学生用

学校番号	404

令和８年度　学　看護総合科

教科	学　看護総合	科目	(学)看護医療基礎Ⅱ	単位数	2 単位	年次	3 年次
使用教科書							
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

社会の中での看護医療問題に関心を持ち、新聞やニュースで最新の情報について確認しておく。それに対し自分なりの意見を持ち、文章表現ができる力を養う。看護医療従事者として働く上で、必要な資質を身につける。

2　学習の到達目標

(a) 自身の観察力を見つめ直し、専門職としての意識を持つ。これからの看護に対応できる知識や資質、能力を身につける。
(b) 現代社会が必要とする看護を具体的に、身体的、精神的、社会的側面から考える。
(c) ナイチンゲール著による、看護覚え書，及び、ヘンダーソンによる患者の欲求 14 項目を知り、具体的な観察とそれに基づく必要な実践看護力を学ぶ態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現在、現場で用いられている看護を学び、得た知識をもとに現場で生かしていくことを理解する。	看護医療従事者として働く上で必要な資質を身につけ、自身の意見を持ち、それを表現、体現する。	探究心を持ち、自ら積極的に行動する力を身につける。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	実践する看護	・ヘンダーソンによる看護に必要な基本的構成因子 14 項目について調べ学習、発表	a: 看護の基本的構成因子を理解したか b: ホワイトボードまたは表やグラフ、プレゼンツール等を活用しているか c: 看護の基本的構成因子に関心を持ったか	発表 レポート 小論文	発表 レポート 小論文	授業への取組
		・救急看護および災害看護	a: 救急看護や災害看護について理解し、実技が身についたか（応用まで） c: 救急看護や災害看護に関心を持ったか	実技 レポート 小論文		授業への取組
2学期		・セカンドピニオン、インフォームドコンセント、ホスピスと緩和ケア、クオリティオブライフ、リビングウィル等の社会的に関心の高い医療用語をキーワードについて、調べ学習、発表	a: 各医療用語について理解しているか b: 各医療用語を説明できる c: 各医療用語に関心を持ったか	レポート 小論文	レポート 小論文	授業への取組
3学期		・観察とコミュニケーション（グループ学習）	a: 看護における観察とコミュニケーションの重要性を理解したか b: コミュニケーションの実践 c: 観察とコミュニケーションに関心を持ったか	レポート 定期考査	レポート 小論文	授業への取り組み

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度